

1 基本情報

事業名称	美原区の"みんな"で魅力発信推進事業			
事業目的	美原区ビジョン2025の10年後のめざす将来像を実現するため、企業、学校、団体、個人など、美原区に関係するすべての人がつながり、従来の歴史文化資源に加え、美原都市拠点から生まれる新たな魅力を区民や来訪者によって広く発信できる環境を整備し、多くの人が魅力的で訪れたい地域をめざす。			
事業概要	美原の古代米を活用した体験型イベントや特産品開発、まち歩きマップやSNSによる情報発信、こどもを対象とした家庭学習・読書習慣形成事業などを通じて、区内外に区の魅力を発信する。			
実施主体	美原区役所企画総務課	実施場所		実施時期 令和7年4月～令和8年3月

2 設定指標

活動指標	SNSでの情報発信（延べ投稿件数）	目標	R4 300	R5 960	R6 1107	R7 1707
		実績	222	849	1475	2035
成果指標	堺市民意識調査の問「これからも堺市に住み続けたいですか」で美原区民が「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した割合	目標	R4 -	R5 -	R6 -	R7 83
		実績	71	81	82	72

3 事業評価

決算額 2,638,707 円

①妥当性	○	②費用対効果	◎	⑤総合評価	○	評価基準
区の特徴である、「農業」「歴史」を活用した稲作イベント等には、区内外から100人以上が参加し、幅広く区の魅力を発信することができた。また、「インスタフォトコンテスト」を実施することで、区民等が主体となった区の魅力発信につながった。		SNSを通じて、区の魅力的なスポットや、イベントの情報を発信しており、フォロワー数は増加傾向である。また、古代米を活用した稲作体験イベントでは、毎年募集人数を超える応募があり、区内外から100人以上が参加しており、区の魅力を効果的に発信できている。		農作業体験イベントでは、田植えイベント、稲刈りイベントを行い、どちらも募集の4倍以上の応募があり、非常に反響があった。また、今年度は美原区古代米プロジェクトへの協力事業者が新たに2件増え、地域等とのつながりが広がっている。 他事業でも、地域や学校、事業者等と連携し、美原らしさであるつながりを大切にしたい取り組みが実施できている。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
美原区古代米プロジェクトでは、世界遺産課やMCみはらと連携し、区の歴史魅力を発信している。また、各学校とも連携し、美原の古代米を通じたキャリア教育や、家庭学習支援事業では、各学校の特色に合った自主学習につながっている。		稲作イベント等には、区内外から100人以上が参加した。また、インスタフォトコンテストでは、200以上の投稿があり、美原区ビジョン2025に掲げる基本方針2「魅力的で訪れたい地域」に貢献できている。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	美原区古代米プロジェクトにおいて、区民によって立ち上げられた任意団体が中心となって活動しているが、高齢化が進んでおり後継者の発掘、育成が必要である。	今後の方向性	継続
対応方針	更なる事業の発展のため、後継者の育成支援や、協力事業者等の開拓に取り組む。		